

がんばる小林くん!



横須賀市議会議員

こばやし

ゆうと

小林 優人

9月定例議会のご報告

令和6年9月定例議会が37日間の日程で開催されました。9月定例議会では各常任委員会において決算審査が行われました。私は9月24日に市長室と環境部、9月26日に消防局と教育委員会に対して質問を行いました。市長室は人権ダイバーシティ推進課のいじめを社会からなくすための啓発に係る補助金と多様な性に関する研修会について、危機管理課の避難標識や防災情報通信設備運用管理事業等について質問を行いました。環境部は廃棄物処理手数料、再生家具売却収入、横須賀ごみ処理施設余剰電力売却収入、また普段私もビーチクリーンで関わっている廃棄物対策課の海浜地清掃事業について伺いました。消防局については、救急隊活動事業、共同指令センター運用管理事業の119番多言語同時通訳業務経費、地域防災力整備推進事業の自主防災訓練用資機材購入費について質問を行いました。そして教育委員会に対しては、学力向上事業、チャレンジアップ支援事業、国際コミュニケーション能力育成事業、いじめ・不登校対策事業、相談教室運営事業、中学校部活動支援事業など多岐に渡り質問を行いました。

また9月5日には、委員会に所管する事項全般に対する質問として、教育指導課の外国語指導助手(ALT)について、支援教育課の不登校対策について質問を行いました。

それぞれの詳細につきましては、市議会の議会中継アーカイブよりご覧になることができ

ますので、実際の質問内容や理事者の答弁内容等ご興味ございましたら、ぜひアーカイブをご確認ください。

気になる方は「横須賀市議会
会議録」でご検索ください!



会派で視察に伺いました

私が所属する会派よこすか未来会議では7月に視察を行いました。視察では以下の3都市に伺いました。

石川県金沢市：福祉施設の枠組みを超えた取り組みについて(シェア金沢)

- ・多機能施設：高齢者住宅、障がい児施設、学生住宅、レストラン、温泉などが共存。
- ・地域への貢献：高齢者が障害のある児童の世話をすることで責任感が芽生えた。また児童が福祉の仕事を志すケースも生まれました。

石川県金沢市：シェア金沢



愛知県瀬戸市：小中学校統廃合について（にじの丘学園）

・ 設立の背景：児童数減少による学校統合で、5つの小学校と2つの中学校を統合。2020年に開校。

・ 課題への対応：通学路の安全確保のため、防護柵の設置や行政による「通学路交通安全プログラム」を実施。

・ 地域とのつながり：図書室が週末に地域図書館として開放され、住民の交流が進む。

・ 転入者の増加：開放的な校舎設計が好評で、人口増加にも寄与。

愛知県瀬戸市：にじの丘学園



兵庫県豊岡市：ジェンダーギャップ解消戦略について

・ 多様性重視のまちづくり：障がい、性別、年齢、国籍などの違いを超えて共存を目指す。

政策と戦略：

・ 2017年：「多様性を支え合うまち」を将来像に設定。

・ 2019年：「ワークイノベーション戦略」を策定し、職場や社会全体でのジェンダーギャッ

プ解消に取り組む。

・ 目標：性別を問わず、全ての人が尊重され、個性を発揮できる社会の実現がまちづくりの鍵。

その他詳細につきましては、後日発行される視察等報告書をご覧ください。

市長に政策提言を行いました

10月2日、よこすか未来会議は次年度に向けた政策提言を市長に行いました。昨年度策定したマニフェストに基づき、2025年度に向けて私たちが必要と考える政策集を約4か月かけて作成しました。広聴会で市民の皆さんから伺った声を反映したものも含めると、マニフェストの項目数は151項目にわたります。この政策提言に則って、今後の本会議や委員会での質問をしてまいります。実現に向けて引き続き活動にご注目いただけると幸いです。



小林優人 略歴等

生年月日：1988年8月11日

学歴：横須賀市立大津小学校

横須賀市立大津中学校

神奈川県立追浜高等学校

シアトル・セントラル・カレッジ

職歴：株式会社臨海セミナー

GLOCAL LAB

横須賀国際交流協会外国語講座講師

横須賀市人権施策推進会議委員

現在の所属委員会等

環境教育常任委員会（環境教育分科会）

予算決算常任委員会

議会 ICT 化運営協議会

今後も定期的に「がんばる小林くん！」を発行いたします。

横須賀市政や横須賀市議会に思うことなど皆様のお声をお聞かせください！